

なのみ通信



東小田小学校 学校通信

令和元年7月11日

NO 11

文責 校長 宮崎春美

◇防犯教室！「自分の命は自分で守る」

7月2日(火)2校時:低学年、3校時:高学年の防犯教室を実施しました。あと10日足らずで夏休みを迎える子どもたちに、「自分の命は自分で守る！」という強い気持ちを持って欲しいと思ったからです。朝倉警察署、スクールサポーター、スクールガードリーダー、サポートタクシー事務局、公民館、生涯学習課からおいでいただき、映像とお話で身を守る方法について教えていただきました。以下は概要です。

○悪い人は色々な方法で近づいてきます。→見分けることは難しい。

- ・困ったふり……カギを落として困っています。道に迷っています。
- ・良い人のふり……暑いからアイスをあげよう。お菓子をあげよう。
- ・大変なふり……お家の人事故にあって病院に運ばれたから、一緒に行こう。

○自分を守るために“いかのおすし”

- いか……知らない人について**い**かない。
- の……知らない人の車に**の**らない。
- お……危険を感じたら**お**おきい声を出す。
- す……**す**ぐくにげる。
- し……大人の人に**し**らせる。



○お家の方をお願いしたいこと

・防犯ブザーの定期的な点検

点検すること……ちゃんと鳴るか、手が届くところに付いているか。

※大きな声を出すことが大事と分かっても、なかなか大きな声を出せません。

そんな時、助けてくれるのが防犯ブザーや防犯笛です。

・留守番の時の約束を話し合う

訪問者が知っている人の場合と知らない人の場合、宅配便が来たら……具体的な場面を想定して話し合っておくことが大事だそうです。

・一人になったら危険な場所を、子どもと一緒に確認

おそらく子どもたちは、自分がそのような危険に遭うことはないと思っていると漠然と考えていると思います。だから、繰り返し、事ある毎に話して聞かせ、危険を察知する力と、危険を回避する力を高めてやらねばと思います。夏休み前には、各学級で安全な楽しい夏休みの過ごし方について指導をします。ぜひご家庭でも話し合う時間を作って下さい。

少し話は変わりますが、子どもたちの登下校の見守りをさせていただく“なのみ見まもり隊”を結成して、今年で3年目になります。畑仕事をしながら、散歩のついでに……なのみっ子の安心・安全のために活動していただいています。そのメンバーが、本年度は100名を越えました。たくさんの保護者の皆様、地域の皆様に見守っていただいていることに心から感謝したいと思います。

◇なのみ米の田植え終わる

7月2日(火)午後、なのみ米の田植えを、5年生が行いました。種まき後、順調に発芽し、生長していましたが、苗に病気が入り心配していました。元気な苗が40箱ありましたので、それで田植えを行うことが出来ました。例年よりちょっと少ないかもしれませんが、11月の実りの季節が楽しみです。本年度も、保護者の皆様にも購入していただくことができます。どうぞお楽しみに。また、この米作りの学習には、GTとして古賀善友(歴代 PTA 会長)さんにご指導・ご尽力を賜っておりますことを申し添えます。

